

紀南病院広報誌

第34号

平成25年10月

つながり

紀南病院スローガン(25年9月～) 地域に開かれた病院に



紀宝町鵜殿 (写真提供: 紀南地域写真コンテスト)

■病院理念

優しく、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

1. サービス精神(KINAN)の徹底
——(K)気持ちをこめて、(I)いつまでも、(N)納得のいく、(A)安心で安全な、(N)任務の遂行
2. 患者さんの権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
3. 生活の質の向上(QOL: quality of life)を中心とした診療と援助
4. 行政や医師会と協同した地域医療の向上(救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など)
5. 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
6. 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供



三重県総合防災訓練に参加

9月1日（日）防災の日、三重県・熊野市・御浜町・紀宝町の総合防災訓練が行われました。当院は医療連携の訓練に参加し、市町の救護所からの重症患者の受入、病院からの重症患者のヘリコプターによる広域搬送、トリアージ訓練、関係機関との通信連絡訓練を行いました。病院以外と連携する防災訓練は、今回が初めてだったこ

ともあり、課題も見つかりました。特に



古川管理者

鈴木知事 須崎院長

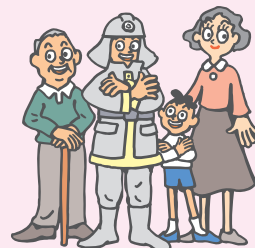
病院の災害対策本部における院外との連絡調整、情報収集の方法は改善が必要です。今回の訓練で見つかった課題を検証し、マニュアルの見直しを行い、今後も防災訓練を重ねて大規模災害に備えていきたいと考えております。



DMATも応援に



外来ロビーに災害対策本部設置



9月組合議会報告 ー電子カルテやMRIを更新ー

去る9月27日（金）、紀南病院組合議会定例会が開催されました。

まず、監査委員と公平委員を選任する同意案が提出され承認されました。

そして、平成24年度決算について総事業収益4,091,274千円、総事業費用4,208,686千円、差引純損失117,412千円の報告を行い、決算が承認されました。

この内訳は、病院会計が134,007千円の赤字、きなん苑会計が16,595千円の黒字となっています。病院の赤字の要因は、入院、外来患者共に減少した事、きなん苑の黒字の減少につきましては、介護報酬の改定、近隣での高齢者住宅の充実等の影響が挙げられます。

平成24年度の事業の主なものは、北館の耐震工事が9月に完成いたしました。機器の更新では、電子カルテシステムの更新、MRIの更新を行いました。これにより、電子カルテの不調による患者さんへのご迷惑の解消や、MRIの画像が鮮明になり、より正確な診断が可能となりました。

新しいCT撮影装置を導入

紀南病院は、9月から新しいCT撮影装置を導入しました。従来の16列のスライスに対し、新機種は80列スライスで、スキャナー幅が拡大されました。

また、スキャン部分が大口径で圧迫感が少なく、幅広い検査に対応可能で、被爆の低減や、息をとめる時間の短縮など、患者様にも優しい構造となっています。画質も高画質となり、随所で性能が向上し、3D画像の構築など様々な画像解析が可能となりました。

このように新規CT撮影装置は、住民の皆様の診断に必ずお役に立てると思います。



がん患者「和みの会」交流会を開催



「和みの会」結成後初めての試みとして、9月8日（日）国民休暇村（那智勝浦町）にて大人20名、子供5名の参加者の方たちと交流会を開催しました。当日は天候が心配される中、雨にも降られることなく野外の散歩や温泉に入り、おいしい昼食を一緒にいただきました。交流会では会員さん同士の和やかな団らんのひと時を過ごしていただいた後、ひとりの会員さんから、「がんとうまく付き合う方法」などについてお話を

していただいたり、カラオケを歌ったりと楽しく、元気になるひと時を過ごすことができました。

次回は12月1日（日）のクリスマス会を予定しています。ゲストとして、三重大学整形外科脊椎外科・医用工学講座教授・笠井裕一先生も参加していただく予定です。参加ご希望の方は紀南病院看護部長室までお気軽にご連絡ください。

「和みの会」結成後初めての試みとして、9月8日（日）国民休暇村（那智勝浦町）にて大人20名、子供5名の参加者の方たちと交流会を開催しました。当日は天候が心配される中、雨にも降られることなく野外の散歩や温泉に入り、おいしい昼食を一緒にいただきました。交流会では会員さん同士の和やかな団らんのひと時を過ごしていただいた後、ひとりの会員さんから、「がんとうまく付き合う方法」などについてお話を



次回ゲストの笠井裕一教授

医療職体験学習会 一夏休みを利用した中高生医療職体験学習会を開催一

8月8日（木）当院におきまして、管内の中高生を対象とした医療職体験学習会を開催しました。体験できる職種は、医師、レントゲン技師、リハビリテーション技師、薬剤師、検査技師、管理栄養士、介護職となっており、今年は、昨年よりも希望者が28名多く、65名の学生が参加し、各希望職種に分かれて体験しました。

医師体験では、手術室の見学や実際に心臓等を検査する機器を使った体験を行いました。体験後のアンケートでは、『体験して医療職に進む気持ちが強くなった』、『また機会があれば参加したい』という意見も多く見受けられました。

この勉強会を通して、医療を身近なものと感じていただき、医療者になるきっかけになればと思っていますので、今後もこの会を継続していきたいと考えています。





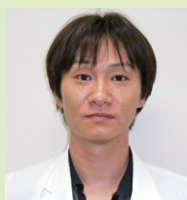
紀南病院外来診療担当表

平成25年11月1日現在

区 分	分	月	火	水	木	金
内 科	初 診	中井 桂司副院長	浦吉 俊輔医師	玉置 英俊医長	小林 文人医長	森 将之医師 東良久医師(月1回第1)
	再 診		浦吉俊輔医師(午後)	西久保公映医師(隔週午前)	玉置英俊医長(午後)	
	再 診		中井 桂司副院長	森 将之医師(午後)	尾辻 典子医師 (第1・第3午後)	・糖尿病専門外来(月1回) 住田 安弘医師 ・肝臓病専門外来(月1回) 杉本 龍亮医師 ・循環器専門外来(月1回) 山門 徹医師
	再 診	小林 文人医長	小林 文人医長	小林 文人医長	中井 桂司副院長	奥野正孝内科総括 (關めぐみ医師)
	ドック検診	關 めぐみ医師	關 めぐみ医師		關 めぐみ医師	
外 科	1 診	乳腺専門外来(第1月曜日) 小川 朋子医師	須崎 真院長			須崎 真院長
	2 診	坂口 充弘医師	小出 泰平医長	小出 泰平医長	小出 泰平医長	坂口 充弘医師
整 形 外 科	初 診	海野 宏至医師	植村 剛医長	海野 宏至医師	植村 剛医長	担当医師
	再 診	植村 剛医長	海野 宏至医師	植村 剛医長	海野 宏至医師	
脳神経外科	午 前	仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長	梶尾 廣医師	仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長
	午 後		仲尾 貢二医長	脳ドック専門外来 仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長	
眼 科	1 診			久保 朗子医師	久保 朗子医師	久保 朗子医師
	2 診		日吉 敦寿医長	日吉 敦寿医長	日吉 敦寿医長	日吉 敦寿医長
産 婦 人 科	1 診	千田 時弘医師	關 義長医長	千田 時弘医師	關 義長医長	千田 時弘医師
	2 診	關 義長医長	千田 時弘医師	關 義長医長	千田 時弘医師	關 義長医長
小 児 科	1 診	間宮 範人医長	間宮 範人医長	間宮 範人医長	間宮 範人医長	間宮 範人医長
		小児発達外来 (第1月曜日 予約要) 成田 正明医師				
皮 膚 科	1 診				小出真紀医師(午後予約制)	
神 経 内 科	1 診					成田 有吾医師 木田 博隆医師 谷口 彰医師 松浦 慶太医師 もの忘れ外来(月1回) 佐藤 正之医師
泌 尿 器 科	1 診			佐々木 豪医師	高見 智世医師	
耳 鼻 咽 喉 科	1 診				松浦 徹医師(午前)	
歯 科 口 腔 外 科	1 診	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長
備 考	* 受付時間は午前7時30分～午前11時30分までとなっております（整形外科は11：00まで）。ただし、急患については時間外でも受付します。なお、当院を初めて受診される患者様及び、診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。 * 内科は紹介予約制の為、紹介状と予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになりますので、予約可能です(地域連携室までお電話下さい)。 * 整形外科の受付時間は午前7時30分～11時00分までとなります。 * 眼科は毎週月曜日は休診となります。 ・小児(中学生まで)の検査は午後の予約の為、予約が必要となります。(眼科外来までお電話ください。) ・コンタクトレンズの取り扱いはありません。 * 神経内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です(地域連携室までお電話下さい)。 * 泌尿器科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です(地域連携室までお電話下さい)。 * 皮膚科は完全予約制の為、予約が必要です。電話予約が可能です(平日の、午後2時～5時までの間に地域連携室までお電話下さい)。					



着任医師紹介



眼科医師 **日吉 敦寿** 医長 (平成25年9月1日着任)

〈前任地〉 岡波総合病院 (伊賀市)

〈趣 味〉 ソフトボール、車・バイク等のモータースポーツ

〈医師を志した理由〉 阪神大震災の時に、人助けになる仕事に就きたいと思った為

〈抱 負〉 地域医療に貢献できるように頑張っていきます



眼科は、9月から白内障等の手術を再開しました